

風流印字

●発行 (株)和歌山印刷所

■本社

〒640-8412 和歌山市狐島609-9

TEL.073-451-4111 FAX.073-452-2631

■東京営業所

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル 3階

TEL.03-6658-8440 FAX.03-6658-8441

●発行年月日 2022年3月1日

早いものでもう3月です。1年で一番忙しい方も多いのではないのでしょうか？

こんにちは！和歌山印刷所、通称「わいん」です。

国内最大規模の印刷・メディアビジネスの総合イベント“page”が開催されました。

今回は東京で開催された「page2022」についての特集です。

■page2022出展

2月2日～4日まで、「page2022」がサンシャインシティで開催され、わいんも出展しておりました。

■展示会の様子

去年はリアル展示会が中止だったので、2年ぶりの開催です。テーマは昨年引き続き「リセット・ザ・フューチャー」。印刷関連の最新機器や、印刷ビジネスの提案等、115社が出展し、来場者の耳目を集めていました。来場者数こそ例年には及びませんでしたが、代わりに実りのある商談が多かったと思われます。

■わいんの出展内容

これまで同様の、相談できる伝票印刷通販「伝票王」や、1冊からの名入れ伝票サービス「FROMワン」といった伝票印刷に加えて、4月リリース予定の「ユボ合成紙を使用した耐水・耐候印刷サービス」についても少しだけご紹介しました。また、表紙がリニューアルされた「複写伝言メモ」に興味を持ってくださる方も多くいらっしゃってありがたかったです。

■ご来場ありがとうございました

今回、Instagramの「page2022」に関する投稿からご注文いただいたケースがあり、お客様それぞれのニーズに合った窓口の必要性をいっそう実感した次第です。対面・非対面にかかわらず、皆さまのご要望に合わせてお付き合いさせていただければと思いますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。



風流印字 (ふうりゅういんじ) 風流韻事」の造語。興味深い記事を載せた印刷物の意。

総務3人娘が
お届けする

わいわい インタビュー



私たち総務3人娘が、
社員の経験談を
毎月レポートします。
今月のゲストは、営業部営業
支援課の砂山典彦さんです！

■仕事で得た達成感は何ですか？

配達した商品がイベント会場で配布されていたり、実際に陳列されているのを見ると達成感があるといえますか、ちょっと安心してホッとします。

■苦勞したエピソードはありますか？

月末の配達物が多い時は、スケジュール管理に頭を使います。体力だけでなく、配達する順番を考えることも大切です。

■つらかったことを乗り越えた工夫って？

つらいと思ったことはあまりなかったような気がします。入社した頃は上司や先輩方の指導が厳しかったかなあと思うくらいです。入社して30年、そのおかげで今の僕があると思うのでこれからも頑張っていきたいと思います。



営業部営業支援課
砂山 典彦さん
(入社30年目)

営業支援課の砂山課長。
いつも全体のことを
把握してくれています！



SNSはじめました

ゆったり更新中



弊社の取組を
動画にしています



つぶやきます



写真と動画を
プチ工場見学で



無料見積！
LINEチャットで



LINE 公式アカウント

友だち 募集中

@006ncbqg

印刷業界の難解「あるある」を紹介!

あるある印刷では、難解な事件(トラブル)が発生している。今日もまた、天然系工場長のもとに新たな相談が持ち込まれるのであった…。

あるある印刷の事件簿

事件ファイル25 「折り加工」



営業マン:「工場長、大変です! 巻三つ折のリーフレットを納品したのですが、折り方が間違っているとクレームがきています!!」

工場長:「すぐにその納品したリーフレットを持ってこい!!」

営業マンが、急いで仕上がり見本のリーフレットを持ってきた。

工場長:「これはZ折加工じゃないか! 折り方の指示はしていたのか?」

営業マン:「三つ折とだけ指示していましたが…」

工場長:「その指示だと巻三つ折とZ折の2種類の捉え方ができるからミスが起こったんだ!!」

営業マン:「しっかりと折り方の指示をするか折見本を添付すればよかったですね…」

工場長:「今日は徹夜で作業すれば、なんとか間に合うから、みんな頑張ろう!!」

営業マン:「とほほ・・・(涙)」

こんなトラブル

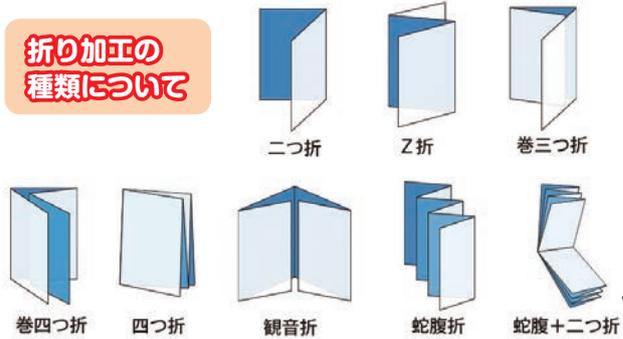
わいんの対策はこれ!

印刷物の折り加工には様々な種類があり、ほかにも「二つ折」・「蛇腹折」・「観音折」等があります。会社案内やリーフレットなど、用途に応じて折り加工を使い分けています。

「二つ折」だけではズラシ折の場合があったり、「蛇腹折」としても折り部分が何か所あるのか分からなかったりします。特に「蛇腹折」は折り数が多すぎると、機械で加工できずに手折りしなければならぬこともあるため注意が必要です。

わいんでは、折り加工を間違わないように、折見本を添付します。また、「三つ折」と記載せずに「巻三つ折・Z折」等、誰が見ても分かる作業指示を心がけています。

折り加工の種類について



走れ、営業マン!!



最近の休日の過ごし方

砂山 典彦(営業支援課課長補佐:49歳)です!

ここ最近、週末の休みの日は二女の補助輪なし自転車の練習に付き合っています。長女の時も一緒に自転車の練習をしましたが、その時より年齢を重ねているせいか本当に大変で、腰痛と疲労がなかなか抜けず困っています。まだまだ危なっかしいともあり、もう少し一緒に練習しなければなりません。徐々に上達しているのは見ていて楽しいものです。身体は悲鳴を上げていますが、二女の成長ぶりに感動しつつ、今しかない時間を満喫しています。



久しぶりの親孝行

石田 知輝(営業支援課係長:49歳)です!

母親が誕生日ということで、久しぶりに両親をつれてランチに行ってきました。僕自身、日頃特にこれといった親孝行をしてあげていないのですが、とても喜んでくれていたので良かったです。人とも80歳前後の高齢になるのですが、まだまだ元気です。しかし、いつまでも元気でいられることはないので、不自由なく行動できているうちに親孝行をしていきたいなと思いますし、僕自身も迷惑をかけないように健康管理には気をつけていきたいです。



【わいんニュースレター】アンケート応募はこちら

ニュースレターのご感想などがありましたら下記のQRコードからご応募ください。

ご応募いただいた方の中から抽選でクオカード(500円分)をプレゼントいたします。



COCOAR

【AR動画 新企画】

今話題のARを体感できます

「あるある印刷の事件簿」の横にあるイメージイラストをARアプリ【COCOAR】で読み取るとアニメーションが再生されます。

AR動画をご覧いただくには、専用アプリが必要となります。無料ARアプリ【COCOAR】を右のQRコードでダウンロードしてからお楽しみください。



編集後記

2月に入ると急にイチゴを使った商品が目にとまるようになります。イチゴ大福、イチゴクリーム、イチゴゼリー、イチゴジュースなどなど、お菓子やパンの売り場がイチゴだらけです。

私のおすすめはルタオの「北海道苺のドゥーブル」。フランス語のドゥーブル(フロマージュ)は、英語にするとダブル(チーズ)。ルタオのこれは、レアチーズケーキとペイクドチーズケーキの二層がコントラストになっています。年中食べたいくらい好きなのですが、残念ながら3月までの限定販売です。イチゴとチーズの組み合わせが好きな甘党の方はぜひ食べてみてください。

(編集長: 椿原健太)